



第四次稲城市教育振興基本計画

— 稲城市教育プラン —

令和7年3月
稲城市

概要版



計画の策定にあたって

計画策定の背景

本市では、「ふれあいを通じて人と文化を育む稲城の教育大綱」を踏まえて、令和2年3月、第三次稲城市教育振興基本計画を策定し、令和2年度から令和6年度の教育施策を総合的かつ計画的に進めてきました。

この間、社会の潮流や教育を取り巻く環境は大きく変化しました。とりわけ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、学校教育、生涯学習、スポーツ等の教育分野に深刻な影響を及ぼしました。また、急速に進む少子高齢・人口減少社会、グローバル化やデジタルトランスフォーメーション(DX)、さらに、環境問題の深刻化や国際情勢の不安定化という将来の予測が困難な「VUCA」の時代とも言われる中で、誰一人取り残さない社会の実現に向けて、教育の果たす役割はますます重要となっています。

こうした中、未来に向けて自らが社会の創り手となり、持続可能な社会を維持・発展させていくことが求められています。

国においては第4期教育振興基本計画の策定、東京都においては東京都教育ビジョン(第5次)の策定がなされ、今後の教育政策に関する基本的な方針、主要施策等が示されたところです。

このような状況を踏まえ、今後の本市における教育政策をより実効性のあるものとするため、第三次計画期間中の成果と課題を検証し、新たに第四次稲城市教育振興基本計画を策定します。

計画の位置付け

- 教育基本法第17条第2項に基づく「稲城市の教育の振興のための施策に関する基本的な計画(教育振興基本計画)」として策定しています。
- 本計画の範囲は、家庭教育、学校教育、生涯学習等を含めたすべての教育活動を対象としています。
- 国の第4期教育振興基本計画、東京都教育ビジョン(第5次)を参酌し、策定しています。
- 「稲城市長期総合計画」を市の上位計画として、関連計画との整合・連携を図りながら策定しています。

計画の期間

令和7年度から令和11年度までの5年間に稲城市が目指す教育について、その目標や方向性を示していくものとします。

稲城市が目指す教育

教育目標

- 互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識のある人間
- 社会の一員として、持続発展可能な社会や地域づくりに貢献できる人間
- 自ら考え判断し行動する、個性と創造力豊かな人間
- 生涯にわたり学習意欲と社会参画意識をもった人間

基本方針

- 基本方針1 人権尊重の精神と社会貢献の精神の育成
- 基本方針2 豊かな個性と創造力の伸長
- 基本方針3 学校経営の改革と市民の教育参画の推進
- 基本方針4 生涯学習とスポーツの振興

3つの施策の柱

これまで本市が進めてきた、すべての市民が参画する教育の一層の推進を図りながら、本計画が目指す教育目標の実現に向けて、引き続き次の3つを施策の柱として掲げます。

施策の柱Ⅰ

家庭や地域における学びの推進と連携

家庭・学校・地域において、行政や地域社会をはじめ社会全体での協働を通じて、家庭の教育力の向上支援、幼児期からの教育の推進、地域力を高め活かす取組の推進を目指します。

施策の柱Ⅱ

「未来を創造し生きぬく力」の育成の推進

確かな学力、豊かな心や創造性、健康で安全に生活する力を育み、持続可能な社会の創り手や地域に貢献できる人材を育成するとともに、多様なニーズに対応した教育を推進し、教育環境の整備を進めます。

施策の柱Ⅲ

市民の生涯にわたる学習活動の振興

生涯学習の推進により、生涯にわたる学びの提供や支援、地域の学びの環境を整備するとともに、教育の観点からスポーツ・レクリエーションの活動の普及、環境の整備、活動の支援を進めます。

計画の体系

施策の柱Ⅰ

家庭や地域における
学びの推進と連携

施策の柱Ⅱ

「未来を創造し生きぬく力」
の育成の推進

施策の柱Ⅲ

市民の生涯にわたる
学習活動の振興

施策の方向性

主な施策

1 家庭の教育力の向上支援

- ① 家庭教育への支援
- ② 様々な家庭環境で育つ子どもたちへの支援

2 幼児期からの教育の推進

- ① 幼児教育の充実
- ② 幼児教育への支援

3 地域力を高め活かす取組の推進

- ③ 青少年の健全育成
- ② 地域人材と連携した教育の推進
- ① 仕事と生活の調和による市民の教育参加の推進

1 確かな学力の育成

- ① 「知識及び技能」の習得、「学びに向かう力、人間性等」の涵養

2 豊かな心や創造性の涵養

- ① 人権教育の推進
- ② 道徳心や社会性を身に付ける教育の推進

3 健康で安全に生活する力の育成

- ③ 安全教育・安全確保の推進
- ② 健康教育・食育の推進
- ① 体力向上を図る取組の推進

4 持続可能な社会の創り手（ESD）を育む教育の推進

- ② 社会的・職業的自立を図る教育の推進
- ① 環境・防災・国際理解等の社会の変化に自律的に対応できる力の育成

5 多様なニーズに対応した教育の推進

- ② 多様な教育ニーズへの対応
- ① 特別支援教育の充実

6 子どもたちの学びを支える教育環境の整備

- ③ 質の高い教育環境の整備
- ② 学校の経営力の向上
- ① 教員の資質・能力の向上

1 生涯学習の推進

- ⑧ 子どもの読書活動の推進
- ⑦ 市民の学習を支援する図書館サービスの充実
- ⑥ 図書館資料の充実準備
- ⑤ 文化・芸術の振興
- ④ 郷土資料室と文化財保管の充実
- ③ 文化財の保護と普及
- ② 生涯学習活動の「担い手」の育成支援
- ① 学びの提供や支援

2 スポーツ・レクリエーション活動の振興

- ③ スポーツ・レクリエーション活動の支援
- ② スポーツ・レクリエーション環境の整備
- ① スポーツ・レクリエーション活動の普及

測定指標及び目標を取り入れた計画の推進①

計画で定める施策の方向性に沿い、計画の成果を測定することができるように、アンケートの調査結果等を参考に、測定指標及び目標を設定します。

(単位:%)

施策の柱Ⅰ 家庭や地域における学びの推進と連携		現状			
		小学生	中学生	保護者	市民
1 家庭の教育力の向上支援	子どもの教育に関して悩んでいる保護者のうち、相談できる人がいると答えた割合の向上	－	－	97.7	－
	家族と毎日あいさつをしていると答えた割合の向上	91.8	91.3	98.5	－
	毎日朝食を食べていると答えた割合の向上	96.6	92.5	98.3	－
	子どもが午後11時より前に寝ていると答えた割合の向上	88.5	38.9	－	－
	子どもが決まった時間に起きるように(起こすように)していると答えた割合の向上	－	－	93.3	－
2 幼児期からの教育の推進	幼稚園、小学校、中学校等の教育に満足していると答えた割合の向上	－	－	－	37.2
	幼・保・小・中連携教育によく取り組んでいると答えた割合の向上	－	－	28.4	－
	幼児教育の推進によく取り組んでいると答えた割合の向上	－	－	27.5	－
3 地域力を高め活かす取組の推進	地域の行事に参加していると答えた割合の向上	62.3	47.0	－	－
	PTA活動やボランティア活動による学校の支援をしていると答えた割合の向上	－	－	54.5	－
施策の柱Ⅱ 「未来を創造し生きぬく力」の育成の推進		現状			
		小学生	中学生	保護者	市民
1 確かな学力の育成	国語の授業内容がわかると答えた割合の向上	93.5	87.7	－	－
	算数・数学の授業内容がわかると答えた割合の向上	90.5	78.5	－	－
	理科の授業内容がわかると答えた割合の向上	90.9	81.8	－	－
	社会の授業内容がわかると答えた割合の向上	90.4	81.4	－	－
	外国語(活動)・英語の授業内容がわかると答えた割合の向上	87.2	78.6	－	－
2 豊かな心や創造性の涵養	自分自身によいところがあると思うと答えた割合の向上	85.1	80.5	－	－
	いじめはどんな理由があってもいけないことだと答えた割合の向上	95.9	95.3	－	－
3 健康で安全に生活する力の育成	体育の時間以外に外あそびや運動を行っているという割合の向上	91.7	78.9	－	－
	毎日朝食を食べていると答えた割合の向上	96.6	92.5	98.3	－
	子どもが午後11時より前に寝ていると答えた割合の向上	88.5	38.9	－	－
	子どもが決まった時間に起きるように(起こすように)していると答えた割合の向上	－	－	93.3	－
	安全で安心して暮らすための防犯対策について満足していると答えた割合の向上	－	－	－	51.0
	夜道を歩くときの安全・安心について満足していると答えた割合の向上	－	－	－	47.7

測定指標及び目標を取り入れた計画の推進②

(単位:%)

施策の柱Ⅱ 「未来を創造し生きぬく力」の育成の推進		現状				
		小学生	中学生	保護者	市民	
4	持続可能な社会の創り手を育む教育(ESD)の推進	将来なりたい職業があると答えた割合の向上	80.5	59.0	-	-
		将来の夢や目標を持っていると答えた割合の向上	84.5	69.0	-	-
5	多様なニーズに対応した教育の推進	自分の考えや気持ちを理解してくれる友達がいると答えた割合の向上	95.2	93.4	-	-
		特別支援教育の推進についてよく取り組んでいると答えた割合の向上	-	-	41.4	-
		いじめ・不登校対策についてよく取り組んでいると答えた割合の向上	-	-	37.8	-
6	子どもたちの学びを支える教育環境の整備	稲城市の学校教育について満足していると答えた割合の向上	-	-	70.8	-
		学校に行くのは楽しいと思っていると答えた割合の向上	90.9	86.2	-	-
		ICTを活用した教育の推進についてよく取り組んでいると答えた割合の向上	-	-	48.0	-
		教員の資質・指導力の向上についてよく取り組んでいると答えた割合の向上	-	-	38.4	-
		学校長等の管理職の学校経営能力の向上についてよく取り組んでいると答えた割合の向上	-	-	37.2	-
		老朽化した学校の施設・施設の整備についてよく取り組んでいると答えた割合の向上	-	-	33.1	-
施策の柱Ⅲ 市民の生涯にわたる学習活動の振興		現状				
		小学生	中学生	保護者	市民	
1	生涯学習の推進	この1年間に学習活動を行ったと答えた割合の向上	-	-	-	70.3
		この1年間に学習活動をしていると答えた人のうち、学習活動を通じて身に付けた知識・技能を、仕事や就職の上で生かしていると答えた割合の向上	-	-	-	32.5
		この1年間に学習活動をしていると答えた人のうち、学習活動を通じて身に付けた知識・技能を、家庭や日常生活に生かしていると答えた割合の向上	-	-	-	36.9
		この1年間に学習活動をしていると答えた人のうち、学習活動を通じて身に付けた知識・技能を、地域の他の人の学習や文化活動等の指導に生かしていると答えた割合の向上	-	-	-	4.4
		学校以外で本を読んでいると答えた割合の向上	78.3	58.3	-	-
2	スポーツ・レクリエーション活動の振興	自分の健康状態を健康であると答えた割合の向上	-	-	-	85.8
		この1年間に運動やスポーツを行ったと答えた割合の向上	-	-	-	86.0
		今後、スポーツのイベント・大会に参加したいと思うと答えた割合の向上	-	-	-	37.4

「持続可能な開発目標（SDGs）」との関連性

平成27年9月に掲げられた、国際社会全体で取り組む17の「持続可能な開発目標(SDGs)」と、本計画で定める主な取組について、関連している箇所についてSDGsのアイコンを付します。

	1 貧困をなくそう	2 質の高い教育をみんなに	3 健康で安全な生活を送る	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがい、経済成長を	9 産業と雇用革新を加速させよう	10 人や国ごとの格差をなくそう	11 持続可能な都市を創ろう	12 つくばない、かきまわす	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 公正な社会と平和を	17 パートナーシップで目標を達成しよう
施策の柱Ⅰ 家庭や地域における学びの推進と連携																	
1 家庭の教育力の向上支援	●	●	●	●	●					●	●	●				●	●
2 幼児期からの教育の推進	●	●	●	●	●					●	●					●	●
3 地域力を高め活かす取組の推進	●		●	●	●		●				●						●
施策の柱Ⅱ 「未来を創造し生きぬく力」の育成の推進																	
1 確かな学力の育成			●	●													●
2 豊かな心や創造性の涵養			●	●	●					●						●	●
3 健康で安全に生活する力の育成	●	●	●	●						●	●					●	●
4 持続可能な社会の創り手を育む教育(ESD)の推進	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
5 多様なニーズに対応した教育の推進	●	●	●	●	●					●						●	●
6 子どもたちの学びを支える教育環境の整備			●	●			●	●			●	●	●				●
施策の柱Ⅲ 市民の生涯にわたる学習活動の振興																	
1 生涯学習の推進				●							●	●				●	●
2 スポーツ・レクリエーション活動の振興			●	●													●

第四次稲城市教育振興基本計画 概要版

— 稲城市教育プラン —

発行年月 令和7年3月

発行 稲城市

編集 稲城市教育委員会

〒206-8601 東京都稲城市東長沼2111

電話 042-378-2111(代表)